

新宿で、立ちあがる、走り出す、はばたく。

しんじゅく創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



SPECIAL 創業セミナーを開催いたします。

～発想と行動が時代を創る～

コワーキングスペース「bit & Innovation」を運営する国内大手システムインテグレーターであるTIS株式会社にご協力いただき、オープンイノベーションの推進やコーポレートベンチャーキャピタル(CVC)も運用されているご経験から、現代のCVCが起業家に求める資質やその機能をご説明いただきます。また、既にCVCの投資やTIS株式会社との連携で事業を加速させている起業家とのトークセッションでは、大手企業と組むメリットやデメリット、その活用方法などの本音に迫ります。

<bit & innovation × 高田馬場創業支援センター>企画セミナー

『発想と行動が時代を創る～大手企業との連携編～』

- ◆日時：2017年9月22日(金) 18:30～20:30
- ◆会場：bit & Innovation
東京都新宿区西新宿6丁目2番1号 西新宿三井ビルディング23F
- ◆対象：創業予定者、プロダクトを持つ技術者
シェアオフィス利用希望者等
- ◆定員：30名(先着順)
- ◆参加費：無料
- ◆主催：高田馬場創業支援センター
- ◆共催：TIS株式会社

<お問い合わせ>高田馬場創業支援センター

- ◆TEL：03-3205-3031 ◆FAX：03-3205-1007
- ◆E-mail：incu@shinjuku-center.jp ◆HP：<https://incu.shinjuku-center.jp>
- ◆内容

<主催者挨拶>

『新宿エリアがスタートアップに適している理由』

高田馬場創業支援センター 施設長 田中 健一朗

<基調講演>

『TIS株式会社の取組みと共創によるイノベーション』

TIS株式会社 インキュベーションセンター スタアゲートウェイ推進室室長 小宮 邦夫氏

<トークディスカッション>

『オープンイノベーションによるスタートアップの事業拡大メソッド』

ゲスト：株式会社イースマイリー 代表 矢澤 修氏

株式会社グラブリッド ビジュアルファシリテーター 名古屋 友紀氏

※終了後は<質疑応答><ネットワーキング(交流会)>を予定

bit & innovation × Takadanobaba Business Incubation Support Center

創業セミナー

SOGYO SEMINAR

発想と行動が時代を創る

Ideas and Actions make the times, What is the business acceleration from the open innovation.

オープンイノベーションによる事業加速とは

国内大手システムインテグレーターであるTIS株式会社が発行するコワーキングスペース「bit & Innovation」にご協力いただき、オープンイノベーションの推進やコーポレートベンチャーキャピタル(CVC)も運用されているご経験から、現代のCVCが起業家に求める資質やその機能をご説明いたします。また、既にCVCの投資やTIS株式会社との連携で事業を加速させている起業家とのトークセッションでは、大手企業と組むメリットやデメリット、その活用方法などの本音に迫ります。

On Friday, 22 September, 2017 18:30-20:00
2017年9月22日(金) 18:30～20:00

at bit & innovation
23F, Nishishinjuku-mitsui Bld., 6-24-1, Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, 160-0023

bit & Innovation × 高田馬場創業支援センター企画セミナー
『発想と行動が時代を創る～大手企業との連携編～』

- ◆日時：2017年9月22日(金) 18:30～20:00
- ◆会場：bit & Innovation
東京都新宿区西新宿6丁目2番1号 西新宿三井ビルディング23F
- ◆対象：創業予定者、プロダクトを持つ技術者、
シェアオフィス利用希望者等
- ◆定員：30名(先着順)
- ◆主催：高田馬場創業支援センター
- ◆共催：TIS株式会社

詳細・お申込み方法は裏面をご覧ください。

※お問い合わせ先：高田馬場創業支援センター ◆TEL：03-3205-3031 ◆FAX：03-3205-1007 ◆E-mail：incu@shinjuku-center.jp ◆HP：<https://incu.shinjuku-center.jp>

NEWS

名刺アプリ Eight 無料スキャンスポット設置



高田馬場創業支援センターでは名刺アプリEightの専用高速スキャナを無料でご利用いただけます。ご利用時間は8:30～22:00。年中無休です。ご利用の際は受付にお申し出ください。

Eightはスマホで名刺を撮るだけでデータを正確に手入力してビジネスネットワークを構築できる「無料」のサービスです。登録された名刺はリストで確認可能。「ラベル」を利用して、グループリングもできます。PCやMacからも利用可能で外出先でもデスクでもいつでもアクセス。皆様のお仕事にご活用ください。

詳細は以下のHPをご覧ください。

<https://8card.net/>

VOICE 起業家から学んだ常識について：李東烈氏

今年の4月から高田馬場創業支援センターでメンターとして、センター事業に参画しているNPO法人Startup Weekend 理事長の李東烈氏に数多くのスタートアップを見てきた知見から、これから創業を目指す方、創業されて間もない方のヒントとなるような項目について伺いました。vol.36とvol.37、2回にわたってお届けします。ぜひ参考にしてください。

●最近よく聞くスタートアップ (Startup) とは結局のところ何なのでしょう。

Startupを英単語のStartとUpを使った造語(会社を始めて立ち上げる、みたいなイメージ)だと想像する人が多いようですが、まったくの誤解です。もしそういう意味を表現したい場合はStart-Upと書きます。

Startupは一般単語ではなく専門用語です。

世の中の会社は以下のように3つの種類に分類されます。この3つの分類は自分たちが望んでそうなるより、そうなるしかなかった事情があると理解するのが正しい解釈です。

- 1) SME (Small and Medium-sized Enterprise)
- 2) SG (Small Giant)
- 3) Startup

SME、世間でいわゆるsmall businessまたは中小企業と言われる分類です。世の中の会社のほとんどがSMEです。SMEをさらに小企業、大企業などに分類する人もいて、その判定基準や関連用語は国や判定機関によって様々で、とても一言では説明できませんが、SGとStartupではない全ての会社がSMEだと理解すれば間違いありません。売上が1億円でも1兆円でも同じくSMEとして分類されたりします。自社の存続のためにビジネスを行なっている(自分の現マーケットの拡大や改革より保持を優先する)会社を規模に関係なくSMEと分類します。

SGは「小さな巨人」という意味で、そのマーケットでは世界トップにも関わらず、家族経営や、社員が数名など、自社の社員規模を小さいまま維持するタイプの会社のことです。単純にそのビジネスの効率が良すぎて社員を増やさなくてもいい会社もこの分類ですが、下手に社員を増やすと製品やサービスの質が落ちるような、社員一人ひとりの匠の技がビジネスの根幹になる会社などが、このスモール・ジャイアントと分類されます。SGは最高の質や世界を変える未来を目指すため、世界レベルの会社のブランドや地位に挑戦します。

スタートアップとは、急成長志向型企業のことです。自社の

李東烈氏

1973年生まれ。ソウル出身。世界800都市以上にて32万人以上が経験した起業家体験イベントであるStartup Weekendの日本国内の活動を担当しているNPO法人Startup Weekendの理事長でありファシリテーター。

2009年から2016年1月末までの7年間、北海道から沖縄まで全国23都市、145回の開催を通し6,000人弱の起業家のビギナーたちを生み出し、日本での起業家育成に注力している。

<http://nposw.org/>



存続より世界を変える夢や志を大事にする、そしてその夢を達成するために社員規模も大きくする必要のある会社をStartupと分類します。

初めは3人組の小さな共同創業チームが、翌週には社員が10人になり全世界同時サービス・ローンチを成し遂げ、3ヶ月後には社員100人でマーケット2位、一年後には社員3万人でマーケット・トップのようなイメージです。現在の自分のマーケットに満足するのではなく、その拡大と改革を休まない、その意味での「成長」をする会社をStartupと言います。Startupのこういう成長志向の考えの理由は、自社の存続や売上高が第一目標ではなく、時代を変え、自分たちが欲しい未来を開こうとする志が最優先だからです。お金を稼ぎたいからとかく大きくなりたがるものではありません。因みにStartupを目指した会社が、そのビジネスが軌道に乗るとSMEになり変わることは少なくありません。

もちろん、この他にもStartupを説明する様々な意見はありますが、ここまで説明した分類の方法が最も一般的です。

これから、説明する中で出てくる起業家とは、スタートアップを創業する人のことを指しますので、ご注意ください。

(私の周りでは、スタートアップ又はスモール・ジャイアントを立ち上げることを「起業」と言い、SMEを立ち上げることを「開業」と区別して使っています。)

次号につづく

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアオフィス(10席)
 - ・個室オフィス(2室)
 - ・会議室兼商談室(18席)
 - ・交流スペース
 - ・相談室・資料スペース等
- ※同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になれます。

利用(入居)のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始(12/29~1/3)を除く

■利用時間：8:30~24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいています。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください。お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中健一郎 編集者：金子和子

発行No：第2016-033号 発行日：2017年8月31日(隔月発行)

指定管理者：有限会社そーほっと